

DAFTAR ISI

HALAMAN PENGESAHAN	i
HALAMAN PENGESAHAN ORISINALITAS	ii
PERNYATAAN PUBLIKASI SKRIPSI	iii
KATA PENGANTAR	iv
DAFTAR ISI	vii
BAB I PENDAHULUAN	
1.1 Latar Belakang Masalah	1
1.2 Rumusan Masalah.....	9
1.3 Tujuan Penelitian.....	9
1.4 Metode dan Teknik Penelitian.....	9
1.5 Organisasi Penulisan.....	12
BAB II KAJIAN TEORI	
2.1 Sintaksis.....	14
2.2 Semantik.....	19
2.2.1 Jenis-Jenis Makna.....	22
2.2.2 Relasi Makna.....	24
2.3 Polisemi.....	25
2.4. Adjektiva しい.....	28

BAB III ANALISIS POLISEMI ADJEKTIVA いい DALAM KALIMAT

BAHASA JEPANG

3.1 いい.....	32
3.2 でもいい.....	38
3.3 がいい.....	43
3.4 ればいい.....	48
3.5 でもいい.....	53
3.6 それ+いい.....	55
3.7 していい.....	58
3.8 Rangkuman Analisis.....	63
BAB IV KESIMPULAN	68
DAFTAR PUSTAKA	ix
SINOPSIS	xi
LAMPIRAN DATA	xiv
RIWAYAT HIDUP PENULIS	xxxii

日本語の文章にある多義語の「いい」形容詞

序論

世界にどの言語が大切にされるべきである。何故なら、言語はそれぞれの文化の象徴であり、異文化を理解する上で基礎となるものからだ。言語は人間社会のニーズを満たすために存在するが、人間の相互作用や紛争にどのような言語が役割を果たすのかを明らかにすることは重要である。英語に加えて、多く学ぶ外国語の一つが日本語です。日本語では、状態や感情を表現する品詞がある、それは形容詞だ。たかゆき(1993:19)は「形容詞」という品詞を次のように説明する：

‘名詞について、その名詞がどんな様子や状態であるのかを表したり、わたしたちが感じた気持ちを表す単語を「形容詞」と言います。’

形容詞では、多義語と呼ばれる複数の意味を持つ言葉がある。山口の説明により、多義語というのは次の通りである：

‘多義語とは一つの単語に多くの意味があること。’

一つ以上の意味を持つ形容詞の一つは「いい」形容詞である。その使用では、松浦の説明により、「いい」形容詞の使い方は次の通りである：

1. 良い・いい

「いい」形容詞とは、「良い」の口語的表現である。

2. 方がいい

「いい」形容詞とは、「より良い」のような提案を提供したい場合に使用できる。

3. していい

「いい」形容詞とは、「できる」気持ちを表す。

4. ればいい~

「いい」形容詞とは、感じられている感情を表現するために使用することができる。

5. てもいい・なくてもいい

「いい」形容詞とは、許可を与えるなど、確認を提供するために使用することができる。

6. それでいい

「いい」形容詞とは、十分な気持ちを表すため。

7. いいとも

「いい」形容詞の気持ちとは、「大丈夫」と「できる」気持ちを表す。

この7つの説明を見ると、「いい」形容詞は基本的に様々なニュアンスの意味を持つ。それは意味の変化のためで、意味の変化は文の流れによって決定される。つまり、文の流れで意味が決められる。このような意味の変化は、日本語学習者に多義語の難しさをもたらす可能性がある。日本語の辞書には意味だけが書かれていて、変更は書かれていないのである。統語論は文の構造について説明し、意味論は文の意味を説明するので、本研究では統語論と意味論と言う視点を使用した。

本論

「いい」形容詞には多くの意味や使い方があるのだが、日本語学習者は誤って使用することがある。例えば：

- (1) a. 今日は天気がいいですね(7)。ところで、明日友達とお花見をします。Bさんも一緒に行きませんか。

(すりえ、2001:47)

- b. 自分いやなことをしたと分かったら、それでいいから、もう泣くのはやめなさいね。

両方の文章の「いい」形容詞には、「良い」という意味を持っている。しかし、形容詞が結合されて文章にされるとき、形容詞は異なる意味を持つ。1(a) の文にある「いい」形容詞は良好な状態（いい天気）を表現する意味を持つ。1(b) の文にある「いい」形容詞は感情を表して、その文章中にある「いい」形容詞は諦めの表現を表している。

結論

この研究から得られた結果は、いい意味を持つ「いい」形容詞は気持ちを表すために文が返って従っている。「いい」形容詞は、動詞（辞書形、過去形、動詞結合、欲望/希望、命令形、否定形）に付くことができる。「いい」形容詞は、助詞を使わずに名詞に固執することができ、現状の状態を表現し（例：いい天気）、性格を記述することができる。